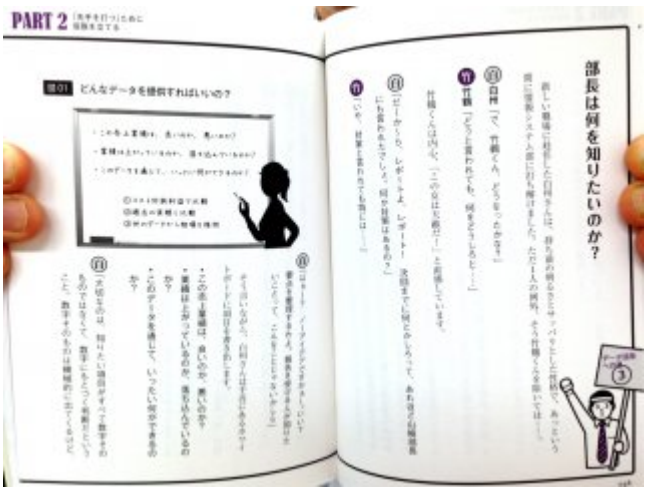
データサイエンティスト中西達夫の4冊目『すぐれた判断は「統計データ分析」から生まれる』発刊



－データ解析のスペシャリストが、経験頼みの働き方から抜け出す「実践的なデータの扱い方」をストーリー形式で解説－

株式会社モーション（本社：東京都台東区）の中西達夫は、2014年9月20日（土）、書籍『すぐれた判断は「統計データ分析」から生まれる－仕事の突破口を見つける数字の意味のつかみ方』（出版社：実務教育出版、定価：1,512円、216ページ）を発刊いたします。

著者：中西達夫（株式会社モーション）
希望小売価格：1,512円
発売日：2014年9月20日
Amazon：

http://www.amazon.co.jp/dp/4788910837

＜内容紹介＞
実際の現場には都合のいいデータはないことがほとんど。
分析方法の知識よりも、根底にある「データを受け入れる下地」がないとうまくいきません。
そんなありがちな状況を例にして、３人の登場人物によるストーリーを交えた解説で、実感しやすさを目指しました。
実践的な対処法を重視してご紹介しています。
◆業界ランキングから売上を推測する
◆顧客アンケートを現実的に活用する
◆売上増に関係するデータをあぶり出す
◆回帰分析で一番のお得意様を算出する

＜目次＞

◆PART0：データに騙されず、データを活かす！
◆PART1：「数字に意味を込める」と１つ上の仕事ができる
◆PART2：「先手を打つ」ために仮説を立てる
◆PART3：ランキングから売上を推測する
◆PART4：「分布」を知ると全体が見えてくる
◆PART5：「偶然かどうか」を判断するには
◆PART6：一見「差のないデータ」、さてどう読む？
◆PART7：どんな関係があるかは「相関」から見つける
◆PART8：予測する技術「回帰分析」

＜著者紹介＞
◆中西達夫(なかにし・たつお)
1966年東京都生まれ。
半導体、ゲームソフトウェア、オープン系システムの開発に携わる。
アマゾンよりも先に日本初のレコメンデーション・システムを開発。
それを機に統計解析の世界に入る。現在は(株)モーション専務取締役かつデータ・サイエンティストとして、統計手法を応用したシステム開発、ビッグデータのコンサルティング活動を行なっている。
主な著書に『武器としてのデータ分析力』(日本実業出版社)、『統計データをすぐに分析できる本』(アニモ出版)などがある。
ブログ人気記事： http://d.hatena.ne.jp/rikunora/20091213/p1

【株式会社モーション】 http://www.motion.co.jp/
本社：東京都台東区、代表取締役：上杉顕一郎。データ解析技術を活かした企業向けコンサルティング、交通インフラシステム運営、自社サービス運営などの事業を展開するシステムインテグレーター。

【本件に関するお問合せ先】
(株)モーション データマイニング担当：中西
〒111－0053 東京都台東区浅草橋5－23－6 KAMAYAビル8F
電話： 03-3851-0225
メール： stat@motion.co.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com